

円山小学校

学校だより

まどかっ子

令和4年6月14日
第3号

水泳学習が始まります



3年ぶりの水泳学習が始まります。子どもたちの多くは、プールを楽しみにしているようです。小学校の水泳指導のねらいは水遊びや泳ぐ楽しさを体験させることと、水遊びでの安全に関する心得を身に付けさせることです。1～3年生は初めて学校のプールに入るということもあり、水遊びから水慣れの運動を中心に指導します。また、水泳はいざというときに自分の命を守ることにつながるので、着衣でプールに入ることも計画しています。

今年度の水泳指導で、最も注意することは事故防止と感染症対策です。事故防止の面では、毎回、気温や水温、水質の検査を行うと共にプール施設の安全管理を徹底します。また、指導者の他にプールサイドから監視する職員を配置することや消防署職員を講師に招いて、教職員の救命救急法の研修を行い万一に備えます。感染症対策の面では、一度に利用する人数を制限（2学級で利用）して、更衣の場所やプールで密集しない工夫をします。また、学習終了後に、不特定多数の児童が触る蛇口、ドアノブなどを消毒します。教員は、スポーツ庁が出している「コロナ禍における体育の教師用指導資料（水泳編）」をもとに指導します。

水泳学習に際して、健康状態の把握がとりわけ大切です。子どもたちには、健康カードを忘れたり未記入があったりした場合はプールには入れないことを伝えていきます。そして、自分の健康状態を知ることと水泳中の約束を守ることが学習の基本と指導していきます。

夏になると、海や川などでの水の事故が報じられますが、こうした事故を防ぐためにも、水泳学習を通して、水への理解を深めていきたいと思えます。

学校生活の一コマ



学校探検
校長室には何があるかな？



今年度最初の授業参観
学校の様子を見ていただきました。



リゾート米田植え
地域の協力を得て、学びを深めます。



校外学習
社会科の学習に役立てます。



宿泊学習
協力する大切さを学びました。



避難訓練
この後、全員が校庭に避難しました。

